

第 34 回 地域産学官と技術士との 合同セミナー

主催： 公益社団法人 日本技術士会

後援： 国土交通省北海道開発局、経済産業省北海道経済産業局、環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、独立行政法人 土木研究所寒地土木研究所、一般社団法人建設コンサルタント協会北海道支部

テーマ

「北海道観光による地域活性化」

日時：平成 26 年 10 月 8 日 (水) 14:00~17:00

会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2 階 孔雀

住所 北海道札幌市中央区北 1 条西 6 丁目

Tel 011-261-5311

※会場までのアクセスには公共交通機関をご利用ください。
JR 札幌駅西コンコース南口から徒歩 10 分。
地下鉄大通駅東西線 1 番出口から徒歩 5 分。

○参加のご案内

- | | |
|--------------|---|
| 参加費 | : 技術士有資格者で技術士会会員 1,000 円、会友 1,500 円、非会員 2,000 円
一般の方及び CPD 無料参加券持参の技術士は 無料
(無料券使用は事前申込の先着 20 名様のみ)
(情報交換会は別途 3,000 円 場所は同ホテル内にて 17:15~19:00) |
| 申し込み先 | : 下記へ E メールまたは Fax にて、セミナー、情報交換会別の参加と氏名
連絡先等を添えてお申し込みください。
札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 4-1 Docon 新札幌ビル
公益社団法人 日本技術士会北海道本部 事務局 (桑島、長谷
E-mail: hkd-eng@ipej-hokkaido.jp、FAX: 011-801-1618 |
| 申込締切日 | : 平成 26 年 10 月 1 日(水)
(但し、定員 200 名になり次第締め切りますので予めご了承ください) |

開催主旨

東日本大震災という未曾有の出来事を経て、私たちは人と人との絆、地域のさまざまなつながりの大切さを再認識したところであり、観光による訪れる人、迎える人との心の交流、地域や産業の結びつきの重要性は、ますます高まってきています。

北海道には四季を彩る雄大な自然や豊富な食など、観光に活用可能な地域資源があり、国内はもとより、世界各地から多くの観光客が訪れます。観光は、宿泊、運輸、旅行業はもとより、サービス業、製造業、さらには農林水産業など北海道経済を牽引する総合産業としてはもちろん、北海道を更に発展させ、魅力的な地域とするために必要不可欠なものです。平成27年度末に北海道新幹線開業という大きな好機を迎え、「また来たい、もっと長く滞在したい」と思われる世界に誇れる観光地をめざし、産学官の連携による創意工夫が重要です。

今回の合同セミナーでは、産学官が保有する知見、人脈、情報、ノウハウを活用し、産学官及び技術士、民間の方々が増進・協働して取り組む機運を高め、積極的に観光客とふれあい交流の輪を広げ、心が通うおもてなしを実現する事や、地域の自然、歴史、生活・文化などを守り育てて、その素晴らしさを積極的にアピールしていく方法等を皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

講演プログラム

14:00～14:05	開会挨拶	日本技術士会北海道本部	本部長	能登繁幸
14:05～14:10	主催者挨拶	日本技術士会	副会長	山崎 宏
14:10～14:40	北海道観光のくにづくり戦略について	北海道経済部観光局	参事（観光地づくり）	玉田耕大
14:40～15:40	北海道観光の「現在（イマ）」と「未来予想図」	多摩大学グローバルデザイン学部	教授	市岡浩子
15:40～15:55	休 憩			
15:55～16:25	地域資源の活用と観光 ～小清水町産のばれいしょでん粉を利用したせんべい製造～	福太郎（株）	小清水北陽工場長	浦田 隆
16:25～16:55	北海道新幹線と北海道観光	（株）ドーコン	総合計画部 次長	朝倉俊一技術士
16:55～17:00	閉会挨拶	日本技術士会北海道本部	事業委員長	加藤龍一
17:15～19:00	情報交換会			

（※上記のセミナー内容は、事情によっては一部変更になることがありますので予めご了承下さい。）

第34回地域産学官と技術士との合同セミナーに参加申し込みます。FAX: (011) 801-1618

所 属 _____

↓いずれかに○を付けて下さい

お名前 _____ (技術士会会員、会友、非会員、一般の方、CPD 無料参加券持参の技術士)

【セミナー】 出席 ・ 欠席 （どちらかに○を付けてください）

【情報交換会】 出席 ・ 欠席 （どちらかに○を付けてください）

※ 技術士会会員以外の方の参加も歓迎いたします。